

【学校名】 延岡市立北川中学校

事業の実施時期：補助を受けた日から令和6年2月5日

活動の概要

生徒会が行ってきたボランティア活動を中心として、全校で4R活動を行った。校区内にある湿原の清掃活動や、小中合同のクリーン作戦に加え、今年度は、4Rについての学習を取り入れ、自分たちが行っている活動の意味や価値を改めて考える時間も設けた。ファーストリテイリング社が行う「“届けよう、服の力”プロジェクト」への参加を始め、新しい取組にも挑戦する中で、地域の方々と協力しながら環境教育推進を図った。

SDGsの視点：「3すべての人に健康と福祉を」「11住み続けられるまちづくりを」「12つくる責任つかう責任」「14海の豊かさを守ろう」「15陸の豊かさを守ろう」「16平和と公正をすべての人に」「17パートナーシップで目標を達成しよう」

1 学校の概要

本校は、「進んで学び 心豊かで たくましく ひとりだちできる 児童生徒の育成」を教育目標に掲げ、日々の教育活動を行っている。2019年より、ユネスコスクール登録に向けての活動を開始し、2022年度からはユネスコスクールキャンディデイト校としてESDに取り組んでいる。

校区内には、2017年に登録された「祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク」の移行地域があり、自然との共生を念頭においたふるさと学習に、総合的な学習の時間を中心として取り組んでいる。また、多くの希少生物が自生する家田（えだ）湿原や「奇跡の清流」と言われる北川支流、小川（こがわ）もあり、自然豊かな環境に囲まれている。

年1回行われる小中合同クリーン作戦（地域清掃）や生徒会を中心として伝統的に続けられてきた朝の清掃ボランティアなどが評価され、2019年2月には、第二十一回全国環境美化教育優良校の表彰を受けた。

「ふるさと北川」に誇りをもち、豊かな自然環境を守る学習活動に、継続的に取り組んでいる。

2 活動のねらい

ユネスコスクールキャンディデイト校として、学校や地域の環境美化活動や4R活動に取り組み、それを地域内外に発信することを通して、自ら気づき、主体的に行動できる生徒を育成する。

SDGsの視点：「3すべての人に健康と福祉を」

「11住み続けられるまちづくりを」「12つくる責任つかう責任」

「14海の豊かさを守ろう」「15陸の豊かさを守ろう」

「16平和と公正をすべての人に」

「17パートナーシップで目標を達成しよう」

3 活動内容

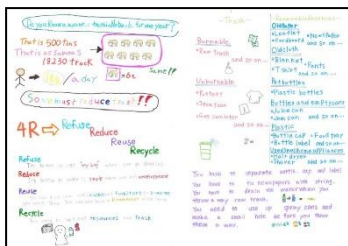
(1) ごみの現状と4R活動についての学習

延岡市クリーンセンター資源対策課に依頼し、出前授業を行った。延岡市のごみの現状について知り、「4Rとはどういうことか」と、そのた



めの「具体的な分別方法」を学んだ。また、なぜ分別をする必要があるのかについて、海洋プラスチックゴミの話もしていただいた。ここで学習したことをもとに、総合的な学習

の時間の探究学習チームで、「地域に住む外国人の人々にも延岡市の4Rについて知ってもらいたい」という思いから、英語リーフレットの作成を行った。【SDGs12：つくる責任つかう責任】



(2) 「”届けよう、服のチカラ”プロジェクト」

ファーストリテイリング社が行うプロジェクトに参加した。映像授業で「『服のチカラ』とは何か」



や、世界で今もなお厳しい生活を強いられている難民の方々の現状を学んだ。そして、服を Reuse することで、笑顔になる人がいることを知ることができた。この活動も、探究学習チームが母体となってポスターの作成、子供服回収の依頼、回収箱の設置・回収、仕分け、梱包の作業を行った。最終的には段ボール箱8箱分の子供服を集めることができた。

【SDGs16：平和と公正をすべての人に

SDGs17：パートナーシップで目標を達成しよう】

(3) 夏季休業中における家田湿原清掃活動

2019年より、「家田湿原を守る会」のみなさんが行っている清掃活動に、ボランティアとして参加し、環境保全活動を行ってきた。今年度も、夏期休業中に参加者を募って活動を行った。本校では毎年1年生の5月に、家田湿原についての事前学習を行い、散策活動を通して地域の守るべき豊かな環境について学んでいる。そのため、8月に行う清掃活動では、外来種やゴミの除去作業などに、目的意識をもって取り組むことができた。

【SDGs14：海の豊かさを守ろう SDGs15：陸の豊かさを守ろう】

(4) 生徒会活動としてのペットボトルキャップリサイクル活動

生徒会役員が中心となって呼びかけ、家庭で出たペットボトルキャップの回収作業を行った。キャップは企業（イオン九州株式会社）を通じて「世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)」へ寄付した。集めたペットボトルキャップは20.7kg、ワクチン5.6人分であった。

【SDGs3：すべての人に健康と福祉を・SDGs12：つくる責任つかう責任】

(5) 小中合同クリーン作戦

10月に北川小学校6年生と合同で、地域の清掃活動を行った。事前に縦割り班の班長となる3年生に、地域のどこを清掃するべきかを考えさせ、清掃箇所を6カ所選んだ。当日は1時間程度の清掃活動を行い、クリーンセンター出前授業で学習した知識をもとに、自分たちで分別作業まで行った。



【SDGs11：住み続けられるまちづくりを・SDGs15：陸の豊かさを守ろう】

4 成果と課題

(1) 成果について

4Rについての学習を最初に入れたり、SDGsを意識させたりすることで、これまで行ってきた活動に明確な目的意識をもたせ、無理なく4R活動に取り組むことができた。

(2) 課題について

今後も生徒の意識を高めながら、自主的な活動として継続させるために、生徒会での位置づけを明確にする必要がある。

学校名：延岡市立北川中学校
 住 所：延岡市北川町川内名 7248 番地
 電話番号：0982-46-2010
 E-mail：kj4731a@miyazaki-c.ed.jp